

戸開走行保護装置

定期検査及び定期点検の項目・事項・方法・判定基準

大臣認定番号

ENNNUN-1573,1574,1575

UCMP 型式

DBRGT-1,2,4 型

ENNNUN-2124,2125,2126

DBRGT-1A,2A,4A 型

発行 : 平成 30 年 6 月 25 日 Ver.2

(10)	システムの 機能検査	作動の状況	検査手順に従い、戸開走行状況を模擬し、戸開走行判定にて待機型ブレーキが作動、制止することを確認する。その後停止距離を測定する。	特定距離監視装置が感知しないこと。 制止しないこと。 制止距離の年次変化量が著しいこと。
			上記の戸開走行保護装置が作動した時、電動機電源及び待機型ブレーキの電源の遮断を確認する。	電動機電源及び待機型ブレーキ電源が遮断しないこと。
上記 (1) ~ (10) の検査結果で「否」又は別記第一号 2-(3)・3-(3)・4-(11) の検査結果で「要是正」又は「要重点点検」の判定がある場合、別記第一号 2-(9)「戸開走行保護装置」の検査結果を「要是正」又は「要重点点検」と判定する。				
検査表には待機型ブレーキのパッドの写真を貼り付けること。				

この印刷物に記載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

著作権所有 : 日本オーチス・エレベータ株式会社